

平成27年2月2日（月）
愛知県地域振興部航空対策課
利用促進グループ
担当：樋口、高木
電話：052-954-6133(ダイヤル)
内線：2281、2282

山形県・山形空港利用拡大推進協議会による愛知県庁訪問について

山形県及び山形空港利用拡大推進協議会では、昨年3月に運航再開した「名古屋(小牧)～山形便」について、国土交通省が実施する「地方航空路線活性化プログラム」も活用しながら、利用拡大の取組を進めております。

このたび、山形県知事及び山形空港利用拡大推進協議会メンバーが、名古屋(小牧)～山形便を活用した経済・観光交流の拡大に向け、愛知県・山形県の連携・協力を要請するため、下記のとおり愛知県庁を訪問します。

記

- 日時 平成27年2月4日（水） 午後5時
- 場所 愛知県公館 1階
- 出席者 <愛知県側> 永田副知事
<山形県側> 県 よしむら み え こ 吉村美栄子知事
山形市 いちかわあきお 市川昭男市長（山形空港利用拡大推進協議会
会長）
東根市 つちだせいごう 土田正剛市長（同 副会長）
山形県商工会議所連合会 せい の の ふ あ き 清野伸昭会長（同 副会長）
- その他 当日は愛知県庁のほか、名古屋商工会議所、(株)フジドリームエアラインズを訪問予定。

【参考】地方航空路線活性化プログラムとは

本プログラムは、一定の旅客需要があるものの、代替交通機関がない、又は不便な条件不利地域を発着する航空路線について、国として評価した路線維持に向けたモデル的取組として実証調査を実施するものである。

- 対象路線：年間旅客10万人以下
代替交通機関を利用した移動時間4時間以上
競合路線でなく、1日あたり2便以下の運航 等
 - 実施期間：平成26年度から平成28年度まで
 - 取組経費の規模：3600万円/年（予算の範囲内で増額することがある。）
- ※今回のプログラムに対し、全国21路線応募があり、その内8路線が選定された。この内、名古屋(小牧)～山形路線は、観光需要のみならず、ビジネス需要の創出などという点が大変評価されたプログラムである。